



2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月12日

上場会社名 株式会社山田債権回収管理総合事務所 上場取引所 東
 コード番号 4351 URL <https://www.yamada-servicer.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 晃久
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 田中 光行 TEL 045 (325) 3933
 四半期報告書提出予定日 2021年5月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	474	11.2	△59	—	△63	—	△68	—
2020年12月期第1四半期	426	△11.8	△98	—	△97	—	△99	—

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 △75百万円 (—%) 2020年12月期第1四半期 △134百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	△16.17	—
2020年12月期第1四半期	△23.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	5,947	2,934	49.3
2020年12月期	6,179	3,053	49.4

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 2,934百万円 2020年12月期 3,053百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	1,410	75.9	140	—	136	—	89	—	21.10
通期	2,821	34.6	280	—	272	—	173	—	40.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期1Q	4,268,000株	2020年12月期	4,268,000株
② 期末自己株式数	2021年12月期1Q	8,367株	2020年12月期	8,367株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期1Q	4,259,633株	2020年12月期1Q	4,259,633株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要な要素には、当社の事業領域をとりまく景気、不動産市況、金利、為替動向等の社会・経済動向の変化が含まれます。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2021年1月1日～2021年3月31日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況にありました。今後の状況等について引続き注視してまいります。

このような環境下、当社グループは、「顧客第一主義」を経営理念に掲げ、「不動産・債権に関するワンストップサービスの提供」をビジネスモデルとして、サービス事業、派遣事業、不動産ソリューション事業等を展開してきました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が474百万円（前年同期比11.2%増）となり、営業損失は59百万円（前年同期は営業損失98百万円）、経常損失は63百万円（前年同期は経常損失97百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は68百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失99百万円）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

① サービス事業

サービス事業においては、既存の購入済債権からの回収等が順調に進み、売上高は141百万円（前年同期比86.3%増）、セグメント利益は35百万円（前年同期はセグメント損失15百万円）となりました。

② 派遣事業

派遣事業においては、概ね計画通りに推移し、売上高は335百万円（前年同期比1.1%減）、セグメント利益は48百万円（前年同期比0.9%減）となりました。

③ 不動産ソリューション事業

不動産ソリューション事業においては、底地物件等の購入、保有物件の売却に注力しましたが、売上高は3百万円（前年同期比85.5%減）、セグメント損失は16百万円（前年同期はセグメント損失2百万円）となりました。引き続き営業活動に注力してまいります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における財政状態は、総資産5,947百万円（前連結会計年度末に比べ231百万円減）、株主資本2,821百万円（同111百万円減）となりました。

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産の残高は4,881百万円（前連結会計年度末に比べ143百万円減）となりました。これは主に、現金及び預金387百万円の減少、販売用不動産34百万円の減少、買取債権264百万円の増加によるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末の固定資産の残高は1,066百万円（前連結会計年度末に比べ88百万円減）となりました。これは主に、投資有価証券109百万円の減少によるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債の残高は2,041百万円（前連結会計年度末に比べ117百万円減）となりました。これは主に、短期借入金110百万円の減少によるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末の固定負債の残高は971百万円（前連結会計年度末に比べ4百万円増）となりました。これは主に、リース債務5百万円の増加によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産の残高は2,934百万円（前連結会計年度末に比べ118百万円減）となりました。これは主に、配当に伴う利益剰余金42百万円の減少、親会社株主に帰属する四半期純損失68百万円の計上によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、当第1四半期決算を踏まえ検討した結果、2021年2月9日の「2020年12月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,610,486	1,222,855
売掛金	114,997	146,113
買取債権	3,735,128	3,999,268
販売用不動産	203,055	168,618
仕掛品	1,297	1,163
未収入金	61,311	70,290
未収還付法人税等	25,626	25,626
その他	72,674	77,194
貸倒引当金	△799,550	△829,730
流動資産合計	5,025,027	4,881,399
固定資産		
有形固定資産	60,862	84,821
無形固定資産	13,387	12,606
投資その他の資産		
投資有価証券	843,239	733,547
差入保証金・敷金	156,418	156,418
繰延税金資産	1,254	27
その他	78,988	78,714
投資その他の資産合計	1,079,901	968,707
固定資産合計	1,154,151	1,066,136
資産合計	6,179,179	5,947,535
負債の部		
流動負債		
買掛金	1	665
短期借入金	1,940,000	1,830,000
未払金	80,298	81,605
リース債務	19,960	22,197
未払法人税等	38,930	7,363
預り金	29,632	20,076
賞与引当金	17,000	42,175
その他	32,839	37,051
流動負債合計	2,158,663	2,041,134
固定負債		
リース債務	35,257	40,951
繰延税金負債	52,850	49,615
役員退職慰労引当金	609,534	614,398
退職給付に係る負債	235,582	233,475
預り保証金	21,620	21,160
資産除去債務	10,899	10,947
その他	1,441	1,111
固定負債合計	967,186	971,659
負債合計	3,125,849	3,012,794

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,084,500	1,084,500
資本剰余金	806,840	806,840
利益剰余金	1,044,488	932,987
自己株式	△3,167	△3,167
株主資本合計	2,932,661	2,821,160
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	120,667	113,581
その他の包括利益累計額合計	120,667	113,581
非支配株主持分	—	—
純資産合計	3,053,329	2,934,741
負債純資産合計	6,179,179	5,947,535

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
売上高	426,696	474,437
売上原価	373,225	372,209
売上総利益	53,470	102,227
販売費及び一般管理費	151,784	161,646
営業損失(△)	△98,313	△59,418
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,983	2,824
家賃収入	3,412	2,832
投資事業組合利益	681	—
設備賃貸料	4,154	2,844
その他	88	2,721
営業外収益合計	11,320	11,223
営業外費用		
支払利息	6,037	7,144
家賃原価	565	525
投資事業組合損失	—	3,401
持分法による投資損失	3,853	3,825
その他	373	66
営業外費用合計	10,831	14,962
経常損失(△)	△97,824	△63,158
税金等調整前四半期純損失(△)	△97,824	△63,158
法人税、住民税及び事業税	891	3,388
法人税等調整額	1,050	2,358
法人税等合計	1,941	5,746
四半期純損失(△)	△99,765	△68,905
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△99,765	△68,905

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純損失(△)	△99,765	△68,905
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△34,488	△7,086
その他の包括利益合計	△34,488	△7,086
四半期包括利益	△134,254	△75,991
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△134,254	△75,991
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染拡大による影響)

新型コロナウイルス感染症により、今後も営業活動に影響があるものと見込んでおります。ただ、このような状況は、2021年末に向けて徐々に正常化すると仮定し、会計上の見積りを行っております。

なお、この仮定は不確実性が高く、収束遅延により影響が長期化した場合には、将来において当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2020年1月1日 至2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	サービス事業	派遣事業	不動産ソリューション事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	75,939	329,815	20,940	426,696
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	9,155	—	9,155
計	75,939	338,971	20,940	435,852
セグメント利益又は損失(△)	△15,196	48,545	△2,454	30,893

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	—	426,696	—	426,696
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	9,155	△9,155	—
計	—	435,852	△9,155	426,696
セグメント利益又は損失(△)	△1,118	29,775	△128,089	△98,313

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、測量事業・投資事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額の主なものは、全社費用の128,140千円であり、当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2021年1月1日 至2021年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	サービス 事業	派遣事業	不動産ソリ ューション 事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	141,445	328,145	3,032	472,623
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	6,935	—	6,935
計	141,445	335,081	3,032	479,559
セグメント利益又は損失（△）	35,721	48,132	△16,958	66,896

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	1,814	474,437	—	474,437
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	6,935	△6,935	—
計	1,814	481,373	△6,935	474,437
セグメント利益又は損失（△）	54	66,950	△126,369	△59,418

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、測量事業・投資事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失（△）の調整額の主なものは、全社費用の126,372千円であり、当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。